



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.4
令和8年 6月26日
文責 校長 及川 年彦

【学校の教育目標】
りこうで たっしやで ほからかな 稲穂の子

稲穂小 WEB

子どもたちの安全・安心がある学校に

教頭 林 憲 幸

運動会が終わりました。保護者の皆様には、多くのあたたかいご声援をいただき、誠にありがとうございました。運動会では、子どもたち一人ひとりが競技や係活動に一生懸命取り組む姿、友だちとともに勝利を目指す姿、そして互いを認め励まし合う姿をご覧いただけたことと思います。

さて、1学期も後半に入りました。学校では、運河ロードレースに向けた練習会に多くの子どもたちが参加し、意欲的に取り組みました。また、学習においても、友だちと協力したり、端末を利活用したりしながら、よりよい解決に向けて主体的に学ぶ姿が見られます。

とりわけ、5・6年生は修学旅行や宿泊学習に向けて準備を進めています。計画を立て、自分の役割を果たそうとする中で、ときには友だちと折り合いをつけながら、思い出に残る行事にしようと努力しています。この運動会で高めた力を日常生活に生かし、さらに次の成長へとつなげていく子どもたちの姿がうかがえます。

こうした子どもたちの成長を支えるのは、「子どもたちが安全で安心して生活できる環境」だと考えています。小樽市内のすべての学校では、6月15日から7月31日まで、「あたたかい言葉 やさしい気持ち 行動に!」をテーマに、「子どもたちの安全・安心を守るキャンペーン」に取り組んでいます。稲穂小学校においても、教育相談や情報モラル教室の実施、児童会を中心としたいじめ防止標語づくり、PTA や地域の皆様による「見守り 200DAYS」などを通して、安全で安心できる、あたたかい学校づくりを進めています。

これらの取組を通して、子どもたちが安全で安心して学校生活を送りながら、今年度本校が目指す「自分から考え、行動する力」や「仲間と協働してよりよいものをつくり出す力」をさらに高めていけるよう、全職員で一人ひとりの成長を大切に支えてまいります。

保護者・地域の皆様には、今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



主体的・協働的に学びだす稲穂の子ども

～伴走する教師の関わり方を工夫して～

本校では、上記の研究主題のもと、全学級で「より良いものを作り出すために協働できる子ども」「より良い行動を考え、進んで取り組む子ども」を育む授業を目指しています。『子どもが学習の目的やゴールを理解し、「なぜだろう」「やってみたい」という思いをもって学べる授業づくり』『自分の学びを振り返り、次につなげる力を育てる授業づくり』のために、教師は単なる「指導者」にとどまることなく、子どもの挑戦や成長を支える「伴走者」としてどう関わるべきかを授業実践を通して検証しています。

さらには、一人一人の違いや特性に配慮した授業づくりや ICT の活用、特別支援教育の充実に取り組み、誰もが安心して学べる環境を整えています。

こうした学びの積み重ねを通して、子どもたちが主体的に考え、行動し、多様な人と協働しながらよりよい未来を創り出す力を育てていきたいと思えます。今後も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子ども一人一人の成長を支える授業改善を進めてまいります。



4年1組 理科 鎌田主幹教諭

体力向上の取組

新体力テスト

6月に全校で新体力テストを実施しました。子どもたちは上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、ソフトボール投げなど意欲的に挑戦し、自己記録の更新を目指して最後まで粘り強く取り組みました。

保護者の皆様にはスクールサポーターとしてご協力いただき、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、円滑な運営につながりました。

今後は結果を分析し、9月の2回目の新体力テストの実施に向けて、さらなる体力向上に取り組んでいきます。



五年生
反復横跳び

遠足

6月19日に全校で遠足を実施しました。子どもたちは学年ごとの目的地まで友だちと励まし合いながら歩き、公園での活動やみんなとの昼食等を通して仲を深めることができました。

また、1年生と6年生は交流活動を行い、異学年のつながりも広げました。

当日は保護者の皆様にもスクールサポーターとしてご協力いただき、歩行時の安全確保や見守りを支えていただき、誠にありがとうございました。

自然の中での活動を通して、体力や協力する心を育む貴重な機会となりました。



二年生
運河公園

第38回おたる運河ロードレース大会

6月21日に開催された第38回おたる運河ロードレース大会に、本校から61名の児童が参加しました。大会に向けて3回の練習会(マラソンチャレンジ)を行い、走り方やペース配分を確認しながら、それぞれの目標達成に向けて準備を進めてきました。当日は、これまでの練習の成果を発揮しようと最後まで力強く走り抜く姿が見られました。体力向上はもちろん、粘り強く取り組む姿勢や達成感を味わう貴重な機会となりました。

そんな中、小学校4~6年生女子の部で6年〇〇〇〇さんが第1位、小学校4~6年生男子の部で6年〇〇〇〇さんが第2位、5年〇〇〇さんが第7位と好成績を収め、学校でも表彰し、全校のみんなに紹介しました。よく頑張りました! おめでとうございます。



いじめアンケート結果から

5~6月に実施した「いじめアンケート」の結果、本校で「いじめ」と認知した件数は**48件**となりました。

いじめの主な内容としては、「ひやかしやからかい、悪口などを言われる」「軽くぶつかられる、たたかれる」「仲間はずれ、無視される」の順で訴えがありました。

「いじめ」は、どんな理由があろうとも決して許される行為ではなく、いじめを受けた人の人権と尊厳を踏みにじるものです(学校だよりNo.3参照)。本校では「いじめ見逃し0」を目指し、本校の「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの解消(「いじめ」がなくなり3ヶ月経過を目標)に向けて組織的に対応をしております。

保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。